

2020年3月11日

寫末憲子・小嶋章吾『医療・福祉の質が高まる 生活支援記録法[F-SOAIIP]  
多職種の実践を可視化する新しい経過記録』中央法規出版

目次（補遺）コラム執筆者及び第3章（場面編）実践例の施設・機関・事業及び職種一覧

第2章のコラム（69頁）

生活支援記録法は地域包括ケアシステム確立のツール

大友崇義（とちぎソーシャルケアサービス従事者協議会代表）

第3章1のコラム（94頁）

介護福祉士養成教育と生活支援記録法の親和性

伊藤明代（大阪健康福祉短期大学介護福祉学科）

第3章2のコラム（116頁）

フォーカスチャートニングから生活支援記録法に変更して

千葉道子（地域包括支援センターみずほ苑みよし管理者、埼玉県介護支援専門員協会）

地域包括支援センターに生活支援記録法を導入して

幡野敏彦（入間西部地区地域包括支援センター 東藤沢地域包括支援センター  
包括支援部部长、埼玉県介護支援専門員協会）

第3章3のコラム（128頁）

意思決定・表明・実現のプロセスに役立てたい

成本 迅（医師、京都府立医科大学大学院医学研究科 視線機能病態学 教授、  
一般社団法人日本意思決定支援推進機構 意思決定サポートセンター 代表理事）

第3章4のコラム（140頁）

項目Fの魅力と医療・介護の協働

田中真佐恵（摂南大学看護学部）

第3章5のコラム（152頁）

生活困窮者自立支援における生活支援記録法の有効性

高石麗理湖（厚生労働省社会・援護局地域福祉課生活困窮者自立支援室  
生活困窮者支援計画官）

第3章6のコラム（178頁）

住民主体の地域包括ケアシステムと生活支援記録法

中野智紀（医師、東埼玉総合病院地域糖尿病センター長、  
北葛北部医師会在宅医療連携拠点菜のはな室長）

第3章の施設・機関及び職種

第3章1 介護・保育・生活支援

- 1 繰り返し動作への対応（小規模多機能型居宅介護：介護職）
- 2 回想法の実施（小規模多機能型居宅介護：介護職）
- 3 利用者とのコミュニケーション（特別養護老人ホーム：介護職）
- 4 生活支援員による金銭管理（社会福祉協議会：生活支援員）
- 5 生活リハビリテーションの実施（特別養護老人ホーム：介護職）
- 6 ヒヤリハット報告書（小規模多機能型居宅介護：介護職）
- 7 遊び中の失禁対応（保育所：保育士）
- 8 食事拒否への対応（介護老人保健施設：介護職）
- 9 服薬介助（定期巡回・随時対応型訪問介護看護：訪問介護員）
- 10 パニック状態の利用者への対応（障害者支援施設：生活支援員）

### 第3章2 ケースマネジメント

- 1 契約の支援（社会福祉協議会：日常生活自立支援事業専門員）
- 2 サービス拒否への対応（居宅介護支援事業所：介護支援専門員）
- 3 デイサービスの追加利用促進（居宅介護支援事業所：介護支援専門員）
- 4 介護負担軽減に向けた対応（居宅介護支援事業所：介護支援専門員）
- 5 興奮状態への対応（障害者支援施設：相談支援員）
- 6 ゴミ屋敷への対応（地域包括支援センター：社会福祉士）
- 7 体調不良への対応（居宅介護支援事業所：介護支援専門員）
- 8 家族介護の不安への対応（居宅介護支援事業所：介護支援専門員）
- 9 アドバンス・ケア・プランニング（地域包括支援センター：主任介護支援専門員）
- 10 モニタリング（居宅介護支援事業所：介護支援専門員）

### 第3章3 ソーシャルワーク

- 1 支援計画の提案（児童家庭支援センター：相談支援員）
- 2 コミュニティワークにおける個別相談とヒアリング  
(社会福祉協議会：コミュニティソーシャルワーカー)
- 3 職員間の情報共有不足（自立支援センター：生活相談員）
- 4 受診中断患者への受診援助（精神科病院：精神保健福祉士）
- 5 退院支援（病院：井柳雄ソーシャルワーカー）

### 第3章4 保健医療

- 1 利用者・家族の意欲向上（訪問リハビリテーション：作業療法士）
- 2 口腔ケア（介護老人保健施設：看護師）
- 3 養育に課題のある父親への家庭訪問（保健センター：保健師）
- 4 服薬指導（病院：薬剤師）
- 5 疾病管理。療養指導（病院：医師）

### 第3章5 行政

- 1 介護保険サービス利用の促進（福祉事務所：民生委員）
- 2 児童虐待の疑いがある過程への訪問（児童相談所：児童福祉司）
- 3 給与差し押さえ通知に関する相談への対応  
(生活困窮者自立相談支援機関：相談支援員)
- 4 定期面接による状況把握（基幹相談支援センター：相談支援専門員）
- 5 家庭訪問による状況把握（福祉事務所：社会福祉主事）

### 第3章6 会議・プロジェクト評価・研修

- 1 支援調整会議（評価の実施）（生活困窮者自立支援機関：主任自立支援専門員）
- 2 栄養マネジメント（特別養護老人ホーム：栄養サポートチーム）
- 3 情報共有ツールとしての活用（地域包括支援センター：社会福祉士）
- 4 サービス担当者会議（サービス担当者会議（居宅）：介護支援専門員）
- 5 認知症初期集中支援チームによる初回面接（認知症初期集中支援事業：社会福祉士）
- 6 苦情への対応（訪問介護事業所：管理者）
- 7 看取りの意思決定支援（特別養護老人ホーム：生活相談員）
- 8 看取り事例の振り返り（居宅介護支援事業所：介護支援専門員）
- 9 多職種による事例検討（カンファレンス）  
(介護老人保健施設：介護職、看護職、薬剤師)